

第3次熊谷市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(案)
に対する意見及び市の考え方

1 意見募集期間

令和2年11月26日(木曜日)から同年12月25日(金曜日)まで

2 意見の提出者数及び意見の件数

提出者数 1名(1事業者)

意見の件数 4件

3 意見の概要及び市の考え方

該当箇所	意見の概要	市の考え方
2-1 取組方針 取組方針1 創エネルギー・省エネルギーの推進 P39	本文5行目に以下の下線部分を追加する。 公共施設を中心に更に進めるとともに、 <u>エネファーム(家庭用燃料電池)</u> などの省エネルギー型設備機器などへの…	エネファーム(家庭用燃料電池)につきましては、温暖化対策として当市においても積極的に導入を推進していることから、御意見のとおり追加するよう検討してまいります。
2-3 具体的な取組(市の施策) 取組方針1 創エネルギー・省エネルギーの推進 1-2 新たなエネルギーの有効利用 P42	表中③家庭用燃料電池や業務・産業用燃料電池…の部分を、 <u>エネファーム(家庭用燃料電池)</u> や業務・産業用燃料電池…に変える。 (家庭用燃料電池は2009年に燃料電池実用化推進協議会(FCCJ)により統一名称として「エネファーム」と策定しているため)	御意見にありますとおり、家庭用燃料電池を統一名称の「エネファーム」としていることから、「エネファーム(家庭用燃料電池)」に修正するよう検討してまいります。

該当箇所	意見の概要	市の考え方
<p>2-3 具体的な取組（市の施策）</p> <p>取組方針 4 ライフスタイルの低炭素化の推進</p> <p>4-1 ライフスタイル低炭素化推進</p> <p>P 4 7</p>	<p>表中⑦の本文に以下の下線部分を追加する。</p> <p>学校での環境教育を通して地球温暖化への理解促進を促すとともに、<u>企業等の活動も取り入れた多様なプログラムを通して低炭素なライフスタイルの習慣化を推進します。</u></p>	<p>地球温暖化対策を進めていく上で、「地域企業との連携」は必要不可欠であると考えておりますので、御意見のとおり文言を追加するよう検討してまいります。</p>
<p>3 重点プロジェクト</p> <p>3-2 重点プロジェクト</p> <p>3 「気候変動×防災」自立・分散型エネルギーの推進</p> <p>P 5 6</p>	<p>本文7行目の前半部分を以下の下線のとおり修正する。</p> <p><u>供給不安定性という課題がある再生可能エネルギーと親和性も高く、地震等の災害に強い都市ガス中圧導管・コージェネレーション等の導入によりエネルギーの多重化を図り、強靱な自立・分散型のエネルギーシステムを…</u></p>	<p>地球温暖化対策と気候変動に伴う災害リスクへの対策としては、再生可能エネルギーの活用が最も有効であると考えているため、基本的には原案のとおりとさせていただきますが、一方で御意見にもありますとおり、「エネルギーの多重化」も非常に重要になってくると考えておりますので、この文言につきましては、文中に取り入れるよう検討してまいります。</p>